

2年学年だより

大淀中学校 2年 平成29年5月15日 第7号

◎身嗜みとは・・・

身につける服で身体も変わると言われます。この色の服を着てでかけると、何かいいことがある。あるいは、この靴を履くとロクなことがない。などというジンクスと呼ばれるもののがありませんか。

色は波長ですから、ある色を身につけるということは、その色の波長と同調(シンクロ)することになります。

藍色には正すという役割があります。だから、学生服や稽古着には紺を選ばれることが多いそうです。大淀中学校の女子のセーラー服も紺色ですね。ちなみに、黒色には他人の気が入ってくるのを防ぐ役割があります。色の防弾チョッキとも呼ばれるそうです。

色を揃えると、気というものが合ってくるそうです。2年生の学年カラーは緑色です。学生服は終生着るものではなく、学生のうちはだけのもの。大淀中学校の制服は、今しか着ることのできないもの。清潔に保って、スマートに着用してほしいと思います。

男子は夏服のシャツがズボンから出るようなことがあったら、自ら直しましょう。

女子は夏服のセーラーの下に着用する肌着の色に留意してください。

これから汗の季節になりますから、男女ともタオルやハンカチを用意して、こまめに汗を拭うようにしましょう。

◎卒業生からの手紙

手紙をもらうのは嬉しいものです。特に、卒業生からの手紙は宝ものになります。

懐かしい気持ちになりますし、力をもらえます。そして、教育というものは、開花し結実するまでに時を要するものだと改めて感じます。

部活動で一緒に汗を流した生徒からの手紙です。20年以上まえに関わった生徒でした。

全文を紹介することはできませんが、一部紹介したいと思います。

…今は、こつこつしてゆく事の大切さや
続ける事の大切さを実感しています。

中学生の時に、勉強も少林寺もこつこつと積み重ねることの大切さを知っていれば、すごく大きな力をいただいていたんだろうと思います。先生に教えていたいた時間を、「今しかない」と思って大切にしていたら、どれだけ自分の「力」になっていたらうかと思います。

できないことや嫌なことから逃げずに、ちゃんとしていたらよかったですと後悔しています。

でも、それとおなじくらいに、ちゃんとほらんで何のとりえもない私を最後の最後までひっぱってくださったことには、感謝の気持ちでいっぱいです……。

部活動で指導しただけの生徒でした。いろいろあったことは、記憶の片隅に残っています。私の中では、中学生時代の彼女の姿しかありません。

中学卒業後、いろいろあったんででしょうね。世間の荒波にもまれたんででしょうね。それらがひとつの体験として彼女を成長させたのでしょう。

彼女のこれから的人生に幸多かれと願います。手紙ありがとうございました。

◎今週の予定

15日(月) 6限 テスト勉強

16日(火) 1組 早朝清掃

3組 午後耳鼻科検診

17日(水) 午後 眼科検診

18日(木) 中間テスト

19日(金) 中間テスト・70周年記念撮影

20日(土) 土曜授業